

---

# 令和 8 年度事業計画書

---

社会福祉法人  
四日市市社会福祉協議会

## 目次

令和8年度事業について.....	3
令和8年度の主な事業.....	4
1 社会福祉事業.....	7
1-1 法人運営拠点区分.....	7
1-1-1 法人運営事業.....	7
1-1-2 共同募金配分金事業.....	10
1-1-3 資金貸付事業.....	11
1-2 地域福祉拠点区分.....	12
1-2-4 四日市日常生活自立支援センター運営事業.....	12
1-2-5 母子・父子福祉センター運営事業.....	13
1-3 障害福祉拠点区分.....	14
1-3-6 障害者福祉センター運営事業.....	14
1-3-7 障害者相談支援センターかがやき運営事業.....	16
1-3-8 特定相談支援事業.....	17
1-3-9 共栄作業所管理運営事業（就労継続支援B型事業）.....	18
1-3-10 たんぽぽ管理運営事業（生活介護事業）.....	20
1-3-11 あさけワークス管理運営事業（就労継続支援B型事業）.....	22
1-4 高齢福祉拠点区分.....	24
1-4-12 ホームヘルプサービス事業.....	24
1-4-13 くす在宅介護支援センター運営事業.....	25
2 公益事業.....	26
2-1 法人運営拠点区分.....	26
2-1-14 市民啓発事業.....	26
2-1-15 社会福祉団体補助金交付事業.....	27
2-1-16 生活福祉資金運営事業.....	28
2-1-17 生活困窮者自立支援事業.....	29
2-2 地域福祉拠点区分.....	31
2-2-18 ふれあいのまちづくり事業.....	31
2-2-19 福祉ボランティアのまちづくり事業.....	35
2-2-20 成年後見サポート事業.....	38
2-2-21 おもちゃ図書館運営事業.....	39
2-2-22 生活支援コーディネーター事業.....	40
2-2-23 ふれあいいいきサロン推進事業.....	41
2-2-24 介護予防等拠点施設管理運営事業.....	42
2-2-25 食品ロスマッチング事業.....	42
2-3 障害福祉拠点区分.....	43
2-3-26 視覚障害者福祉センター運営事業.....	43
2-3-27 障害者就業・生活支援センタープラウ運営事業.....	44

2-3-28	ワークセンター運営事業.....	45
2-4	高齢福祉拠点区分.....	46
2-4-29	中地域包括支援センター 包括支援事業.....	46
2-4-30	中地域包括支援センター 介護予防推進事業.....	47
2-4-31	中地域包括支援センター 認知症地域支援事業.....	47
2-4-32	中地域包括支援センター 認知症初期集中事業.....	48
2-4-33	介護予防支援事業.....	49
2-4-34	居宅介護支援事業（ゆりかもめ）.....	49
2-4-35	介護保険認定調査事業.....	50

## 令和8年度事業について

---

近年、少子高齢化、核家族化等の社会構造の変化による地域のつながりの希薄化が進み、社会的に孤立する世帯が増加しました。賃金の上昇等雇用状況の改善はみられるものの、食料品・エネルギー等生活全般における物価高騰により、生活改善に至らず困窮状態が継続している世帯への支援も引き続き必要となっています。

地域における福祉活動は、活動者の高齢化や後継者不足等の理由により活動の維持が困難となっており、また、福祉施設全般における人材不足など、地域での住民主体活動や福祉現場での人材の確保は喫緊の課題といえます。

令和7年9月には記録的な大雨により市内で多くの浸水被害があり、四日市市において初めて災害ボランティアセンターを設置しました。今後はさらに市との連携を強化し、災害ボランティアセンターの体制整備を進め、災害にも強い福祉のまちづくりを目指していきます。

こうした状況を踏まえ、多様化、複雑化した福祉課題に対応できる重層的、包括的な取り組みや、四社協事業の安定的な運営を図るため、介護保険関連事業の見直し、組織体制づくり、ICTやAIを活用した業務の改善等に取り組みます。

令和8年度は「第7次四日市市地域福祉活動計画」の策定から2年目となります。引き続き、計画の基本理念「安心して暮らしてつづけることができる福祉のまちづくり」の実現にむけて、事業の執行に努めます。

### 第7次四日市市地域福祉活動計画（令和7年度～令和11年度）

#### <基本理念>

安心して暮らしてつづけることができる『福祉のまちづくり』

#### <基本目標>

- 1 すべての人が暮らしやすいまちづくりに向けて
- 2 すべての人を支える福祉のまちづくりに向けて
- 3 笑顔と楽しみがあふれるまちづくりに向けて
- 4 自ら幸せを生み出すまちづくりに向けて
- 5 安心して相談できるまちづくりに向けて

## 令和8年度の主な事業

---

### 総務課

---

令和7年度スタートの「第7次四日市市地域福祉活動計画」をもとに事業を推進するとともに、組織体制づくり、ICTを活用した業務の改善等に取り組み、安定的な事業運営に努めます。

#### 1 人材確保と育成 P7～8

安定的な事業運営を図るため、計画的に職員を採用し、専門職、福祉職の人材確保に努めます。事業の多様化に伴い各種研修の実施や奨励金制度による資格取得の奨励とともに、休暇制度等の改善により、適切な業務執行、人材の定着に繋がります。

#### 2 中期経営計画の策定に向けての準備 P7

経営の健全化を目標に、第1次中期経営計画の策定準備として、情報収集や社協内の職員研修に取り組みます。

#### 3 ICTの活用等による業務の効率化 P8

システム化の推進として、勤怠管理システムの本格稼働により労務管理に伴う事務作業等の効率化をさらに進めます。

#### 4 法人認可60周年記念事業 P26～27

本年7月21日に法人認可60周年を迎えます。11月10日の四日市市社会福祉大会を60周年記念事業と位置づけて開催します。

#### 5 生活困窮者支援 P29～30

諸々の事情により経済的に困窮されている人や困窮するおそれのある人に対し、関係機関との連携のもと、一人ひとりの状況に応じた支援を実施し、自立を促進します。

「第7次地域福祉活動計画」に基づき、以下の重点取り組み項目等により、四社協の強みを生かした「つなげるからつながるへ」を目標として、地域づくりに取り組んでいきます。

### 1 ふれあいのまちづくり事業の推進 P 31～34

個別の処遇困難事例等から福祉課題の調査・研究を行い、多様化、複雑化した地域課題に対応できる仕組みの構築を他機関と協働しながら目指します。併せて地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会等の地域福祉活動団体と協働で地域福祉の推進を実施します。また、住民同士がお互いに支え合う住民主体サービス団体の設立や継続支援を推進します。

### 2 福祉ボランティアのまちづくり事業の推進 P 35～36

ボランティアの活動支援と併せ、情報発信や活動機会の提供等広く啓発を図るとともに、関係団体や企業、学校等とのつながりを作り、それぞれの強みをいかした福祉活動や地域活動への参画を促していきます。

### 3 災害時の福祉的な支援体制の促進 P 37

災害発生時、地域のネットワークを活かした支援体制が求められます。災害ボランティアセンターの体制整備を進めるとともに、災害時ハイリスク者の支援や福祉避難所のサポート等、福祉と地域のネットワークを活かした災害にも強い福祉のまちづくり活動を支援していきます。

### 4 成年後見サポート事業の促進 P 38～39

成年後見制度利用促進法に基づく市の中核機関として成年後見サポートセンターを設置。成年後見制度の広報啓発、相談対応、成年後見人等が選任されるまでの支援の実施や、専門職等の受任が難しい人を、法人受任の特性を活かし、法人で後見人等を受任し、セーフティネットとしての役割を担います。社会課題となっている身寄りのない人の支援についても日常生活自立支援センターと連携して取り組みます。

### 5 ふれあいいきいきサロン推進事業の促進 P 41

ふれあいいきいきサロンの活動状況を把握し、サロン活動が継続できるよう相談支援や情報提供の実施や、各地区単位で実施するサロン連絡会を通じて、活動するリーダーを養成します。

### 6 三重県社会福祉協議会、市からの受託事業また指定管理施設の運営 P 12～13、39、42～43

三重県社会福祉協議会からの受託事業「四日市日常生活自立支援センター」、市からの指定管理施設「母子・父子福祉センター」、市からの受託事業「おもちゃ図書館」「介護予防等拠点施設管理運営事業」「食品ロスマッチング事業」の適正な運営に努めます。

第7次地域福祉活動計画の基本理念である「安心して暮らしつづけることができる福祉のまちづくり」の実現に向けて、障害関連施設、高齢・介護保険関連施設における、利用者本位のサービス提供と地域に根ざした運営を図ります。

### 1 指定管理施設の受託 P14～15、18～23

障害者福祉センター、共栄作業所、たんぼぼ、あさけワークスの4施設について令和8年度は指定管理の3年目となり、公の施設としての役割を果たしていきます。

令和8年度は、共栄作業所、たんぼぼ、あさけワークスを1施設に集約する方針を示した「四日市市障害者施設再整備基本構想」に基づく、基本設計の年度となります。

### 2 障害者相談支援・就業支援 P16～17、44～45

障害者相談支援センター、障害者就業・生活支援センター等の運営を通じて、障害者が自立した日常生活、社会生活を送れるよう、利用者の立場に立って総合的な相談支援、就業支援を行います。

### 3 地域の身近な相談窓口 P25、46～48

地域包括支援センター、在宅介護支援センターの運営を通じて、高齢者等が住み慣れた地域で安心して尊厳あるその人らしい生活を継続できるよう包括的・継続的な相談支援を行います。

### 4 介護保険関連事業 P24、49～50

介護保険法等に基づき、訪問介護事業、介護予防支援事業、居宅介護支援事業を通じた福祉サービスを提供し、利用者の生活の質の向上を図ります。

訪問介護事業については、利用者及びホームヘルパーの減、介護報酬の減による経営難により、令和8年度末をもって事業終了とします。

# 1 社会福祉事業

## 1-1 法人運営拠点区分

### 1-1-1 法人運営事業

担当課：総務課

予算額	159,665,000円
主な財源	市補助金、寄付金、自主財源
事業開始年月日	昭和41年7月21日
事業方針	第7次地域福祉活動計画（令和7～11年度）の理念に基づき、目標達成に向けて事業を展開します。

#### 1. 役員等による会議

	項目	内容
1	理事会	・業務執行に関する意思決定機関として開催
2	評議員会	・重要事項の議決機関として開催
3	評議員選任・解任委員会	・理事会から推薦された候補者の選任及び解任を協議
4	監査	・前年度の事業報告、決算の監査

#### 2. 四日市市地域福祉活動計画の推進

	項目	内容
1	第7次四日市市地域福祉活動計画の推進	・計画期間：令和7～11年度 ・目標達成に向けて地域住民や関係機関、行政等との連携による事業推進

#### 3. 人材育成

	項目	内容
1	研修	・新採研修、昇格した職員への階層別研修、専門分野別研修、所属長研修、職場内研修、派遣専門研修等の計画的な実施 ・「中期経営計画」の策定を見据えた法人運営研修の実施 ・個人情報保護・管理、金銭管理、法令遵守等の研修の実施

#### 4. 人材確保・定着支援

	項目	内容
1	職員採用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安定した法人運営のため、職員採用計画の検討</li> <li>・必要な人材確保のため、各種媒体の活用</li> <li>・ジョブリターン制度の活用</li> </ul>
2	定着支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資格更新にかかる費用の補助</li> <li>・奨励金制度による資格取得の奨励</li> </ul>
3	福利厚生制度の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の休暇関係、勤務体制における制度利用の促進 (労働基準法以上の優遇制度、時差出勤の励行等)</li> </ul>

#### 5. BCP（事業継続計画）の推進

	項目	内容
1	BCP委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の実施</li> <li>・安否確認訓練の実施方法の見直し</li> <li>・法人及び各部署のBCPの見直し</li> </ul>

#### 6. ICTの活用等による業務の効率化

	項目	内容
1	システム化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勤怠管理システム稼働</li> <li>・ICT環境の整備や、セキュリティ対策の推進</li> </ul>
2	アウトソーシングの導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労務管理、経理業務についてアウトソーシング導入</li> </ul>

#### 7. 組織の再構築

	項目	内容
1	事業の在り方等検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「事業の在り方等検討委員会」を設置し、既存事業の見直し、新規事業の立ち上げ等を検討</li> </ul>

#### 8. 各種団体の運営支援

	項目	内容
1	各種団体の運営支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の団体の事務局及び活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・三重県共同募金会四日市市共同募金委員会</li> <li>・四日市市民生委員児童委員協議会連合会</li> <li>・四日市市地区社会福祉協議会連絡協議会</li> <li>・四日市市遺族会</li> </ul> </li> </ul>

#### 9. 財源確保

	項目	内容
1	四社協会費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会、企業、四社協役員、行政職員等に依頼</li> </ul>
2	寄付	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉事業への寄付・物品の寄贈</li> </ul>

## 10. 職員・職場の安全衛生事業

	項目	内容
1	衛生委員会	・産業医を含む衛生委員による職員の健康増進についての協議

## 11. 福祉サービス適正実施

	項目	内容
1	福祉サービス適正実施	・本会が実施する福祉サービスについて、苦情解決受付者、第三者委員を設置 ・円滑、円満な苦情解決の促進 ・本会各事業所の信頼や適正性の確保

## 12. 虐待防止

	項目	内容
1	虐待防止委員会及び 身体拘束等の適正化委員会	・委員会開催 ・虐待防止自己チェックリスト作成 ・虐待防止に関する指針の整備 ・身体拘束等の適正化に関する指針の整備 ・法人及び部署内虐待防止研修の実施 ・他機関開催の虐待防止研修会への参加

## 1-1-2 共同募金配分金事業

担当課：総務課

### 自主事業

予算額	27,718,000円
主な財源	三重県共同募金会からの配分金
事業開始年月日	昭和41年7月21日
事業方針	共同募金配分金を活用し、地域福祉活動を支援します。

### 1. 配分金を活用した取り組み

	項目	内容
1	地域福祉活動支援	・地区社会福祉協議会への助成
2	社会福祉団体補助金交付事業	・市内福祉団体の活動の支援
3	たすけあい見舞金贈呈事業	・市内の寝たきり高齢者や施設の入通所者に見舞金を贈呈 ・見舞金贈呈事業の在り方検討
4	福祉ボランティアのまちづくり事業	・四社協が行うボランティアに関わる活動に充当
5	ふれあいのまちづくり事業	・四社協が行う地域福祉活動に関わる活動に充当
6	防災・災害支援	・災害支援や災害ボランティアセンターの研修に係る費用等に充当
7	広報事業	・共同募金関係にかかる記事について広報紙・ホームページへの掲載費に充当

### 参考：四日市市共同募金委員会の取り組み

	項目	内容
1	募金活動	<p>上記の配分金は、三重県共同募金四日市市共同募金委員会が、毎年10月から3月に下記の募金活動を行い、皆様からお預かりした募金を三重県共同募金会に送金し、配分委員会の決定を経て翌年度に市内へ配分されたものです。</p> <p>① 戸別募金 各自治会に依頼                  ② 学校募金 市内小学校・中学校・高等学校に依頼                  ③ 職域募金 福祉団体、市役所等にバッジ募金等を依頼                  ④ 法人募金 市内の企業、商店に依頼</p> <p>市内への配分はありませんが次の募金も実施しています。</p> <p>① 災害義援金 災害が発災した際に依頼</p>
2	役員等による会議	<p>① 運営委員会 目標額、予算、決算の審議                  ② 監査 前年度の事業報告、決算の審議</p>

### 1-1-3 資金貸付事業

担当課：総務課

#### 自主事業

予算額	8,610,000円
主な財源	貸付事業原資
事業開始年月日	昭和41年7月21日
事業方針	市担当課と連携して、申請に基づく貸付業務を行います。

#### 1. 資金貸付事業の実施

	項目	内容
1	福祉金庫貸付	・生活保護受給世帯で突発的に資金が必要となった場合や、生活保護申請世帯に保護決定までの生活費として貸付
2	国民健康保険高額医療費資金貸付	・国民健康保険被保険者が高額療養費を申請した場合に、支給されるまでの間の医療費や生活費として貸付
3	介護保険資金貸付	・認定調査による介護度の決定前にサービスを受けて全額負担となった場合等に貸付

## 1-2 地域福祉拠点区分

### 1-2-4 四日市日常生活自立支援センター運営事業

担当課：地域福祉課

事業所名：四日市日常生活自立支援センター

県受託事業

予算額	59,984,000円
主な財源	三重県社会福祉協議会受託金、三重県社会福祉協議会補助金、事業収入、市補助金
事業開始年月日	平成11年12月1日
事業方針	認知症・知的障害・精神障害等により、判断能力が不十分な人に対し、契約に基づき福祉サービスの利用援助等を行い、地域において自立した生活が送れるよう支援します。

#### 1. 日常生活自立支援事業

	項目	内容
1	福祉サービス利用援助	・福祉サービスの利用に関する助言及び手続きについての相談援助
2	日常的金銭管理	・日常生活に必要な預貯金の払い戻し、預け入れ、各種支払いの援助 ・年金や各種手当等を受け取る手続き、税金・社会保険料・医療費・福祉サービス利用料・家賃等の支払い等の援助
3	書類預かりサービス	・通帳・年金証書等の重要書類の貸金庫・金庫保管

#### 2. 日常生活自立支援事業適正化事業

	項目	内容
1	入院入所時手続き支援	・生活支援コーディネーターと連携し、病院や施設に入院入所している契約者の困りごとに対しての支援及びコーディネーター
2	成年後見つなぎ支援事業	・成年後見サポートセンターと連携し、判断能力が低下し日常生活自立支援事業での対応が難しいケースに対して、後見人選任までの支援及びコーディネーター
3	死後対応支援	・契約者で身寄りのない人等に対して、終末期の支援から死後事務に対応できるコーディネーター

## 1-2-5 母子・父子福祉センター運営事業

担当課：地域福祉課

事業所名：母子・父子福祉センター

市受託事業（指定管理） 期間：令和6～10年度

予算額	8,971,000円
主な財源	市受託金
事業開始年月日	平成2年8月1日
事業方針	<p>①ひとり親家庭からの相談に丁寧に対応し、適切な関係機関につなげていきます。</p> <p>②就労につながる技能習得講座や、交流や仲間づくりの場となるような講座を開催し、制度等に関する情報提供をすることで、ひとり親家庭の福祉の向上に努めていきます。</p>

### 1. 母子・父子福祉センター運営事業

	項目	内容
1	相談援助	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭及び寡婦の生活に関わる相談援助</li> <li>・自立支援のための情報提供</li> </ul>
2	技能習得講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立・就労のための技能を習得できる講座の実施</li> </ul>
3	交流事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭の親子のふれあい・ひとり親家庭同士の交流の場の提供のための事業の実施</li> </ul>
4	サークルの支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母子家庭の母・寡婦交流の場であるサークル活動の支援</li> </ul>
5	母子寡婦福祉会活動支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母子寡婦福祉会の事務及び行事の支援</li> </ul>

## 1-3 障害福祉拠点区分

### 1-3-6 障害者福祉センター運営事業

担当課：福祉支援課

事業所名：障害者福祉センター

市受託事業（指定管理） 期間：令和6～10年度

予算額	37,751,000円
主な財源	市受託金
事業開始年月日	平成2年8月1日
事業方針	①障害者が住みなれた地域で自立した生活を送り社会参加を促進するために、機能訓練、教養の向上、社会との交流等の便宜を供与します。 ②公正・公平なサービスを提供します。 ③市、地域の相談支援事業所、教育、保健、医療等と連携を図り利用者の立場に立ったサービスの提供に努めます。

#### 1. 障害者デイサービス及び障害者の自立・社会参加支援

	項目	内容
1	機能訓練	・言語訓練（個別・社会適応訓練） ・理学療法
2	社会適応訓練	・点字教室 ・失語症者を対象としたインターネット教室（iPad教室）
3	創作的活動	・社会参加と交流の機会の提供
4	失語症会話パートナーとの交流会	・失語症会話パートナーを利用した会話を楽しむ場の提供
5	更生相談	・専門職員による相談支援

#### 2. 障害者福祉関係団体の支援

	項目	内容
1	障害者福祉関係団体の支援	・貸館・備品貸出による自主的な活動の支援 ・団体活動の円滑な運営や活性化のための支援

### 3. 啓発事業

	項目	内容
1	情報発信	・ 四社協広報紙等による事業の周知、啓発記事の掲載
2	障害者福祉講座	・ 障害当事者のエンパワメント ・ 地域住民の理解促進 ・ 最新障害福祉情報等の有益な情報や制度の周知
3	出前講座	・ 障害理解・啓発のための出前講座の実施
4	ボランティアの養成	・ デイサービス事業での関わりを通して、障害者理解を深め、適切な支援ができるボランティアを養成

## 1-3-7 障害者相談支援センターかがやき運営事業

担当課：福祉支援課

事業所名：障害者相談支援センターかがやき  
市（菰野町、川越町、朝日町）受託事業

予算額	21,267,000円
主な財源	市町受託金
事業開始年月日	平成16年4月1日
事業方針	<p>①利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて利用者等の選択に基づき、適切な障害福祉サービス等が多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう配慮します。</p> <p>②1市3町、地域の保健、医療・福祉サービス機関と連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。</p>

### 1. 障害者相談支援センターかがやき運営事業

	項目	内容
1	市町障害者相談支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害福祉サービスを利用する身体障害者等に対し、指定特定相談支援事業者及び指定障害児相談支援事業者の紹介、利用に関する調整</li> <li>・利用者本人がサービス等利用計画等の作成を希望する場合の援助、社会資源を活用するための支援、社会生活力を高めるための支援、専門機関の紹介</li> </ul>
2	基幹相談支援センター事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的・専門的な相談支援</li> <li>・地域の相談支援体制の強化の取り組み</li> <li>・地域移行・地域定着の促進の取り組み</li> <li>・権利擁護・虐待の防止</li> <li>・四日市障害保健福祉圏域自立支援協議会の運営（生活支援部会）</li> <li>・企画調整部門や他の基幹相談支援センター実施部門との連携</li> </ul>

## 1-3-8 特定相談支援事業

担当課：福祉支援課

事業所名：障害者相談支援センターかがやき

自主事業

予算額	10,174,000円
主な財源	障害者福祉サービス等事業収入、市町補助金
事業開始年月日	平成24年8月1日
事業方針	<p>①利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて利用者等の選択に基づき、適切な障害福祉サービス等が多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう配慮します。</p> <p>②関係市町、地域の保健、医療・福祉サービス機関と連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。</p> <p>③利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って、利用者等に提供される障害福祉サービス等が特定の種類又は事業者に不当に偏することのないよう、公正中立に行われるように努めます。</p>

### 1. 特定相談支援事業

	項目	内容
1	計画相談支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活全般に係る相談</li> <li>・地域の障害福祉サービス事業者等の情報提供</li> <li>・サービス等利用計画の作成及び評価</li> <li>・訪問等によるモニタリング</li> </ul>

## 1-3-9 共栄作業所管理運営事業（就労継続支援B型事業）

担当課：福祉支援課

事業所名：障害者自立支援施設共栄作業所

市受託事業（指定管理） 期間：令和6～8年度

予算額	75,031,000円
主な財源	市受託金、就労支援事業収入、障害福祉サービス等事業収入
事業開始年月日	昭和52年5月1日
事業方針	<p>①「障害者総合支援法」に規定する施設で、一般就労することが困難な人に対して、就労の機会を提供するとともに、自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう必要な訓練を行います。</p> <p>②利用者の意志と人権を尊重することを旨とし、作業を通して集団の中で働く喜びを知り、適切な支援のもと豊かな生活経験の場を広め、思いやりのある人間としての心の育成と自立の道を目指す支援を行います。</p>

### 1. 就労・生産活動等の機会の提供及び利用者支援

	項目	内容
1	自主製品作業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共栄の織り作業 (織りの郷プロジェクトとの協働による実施)</li> </ul>
2	受注作業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・封筒点字刻印作業</li> <li>・廃電線剥離作業</li> <li>・リサイクル解体作業</li> <li>・物流関連作業</li> <li>・農耕関連作業</li> </ul>
3	生活支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者自治会「わたしたちの会」の運営</li> <li>・サークル活動（リズムダンス、カラオケ、ドライブ、町へ出よう）</li> </ul>
4	社会体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会、事業所見学</li> <li>・共栄の織り展示会</li> <li>・音楽を楽しむ会参加行事</li> <li>・納品活動</li> <li>・即売会への参加</li> </ul>
5	運動・レクリエーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散歩</li> <li>・余暇活動</li> <li>・ラジオ体操、ストレッチ体操</li> <li>・音楽鑑賞</li> <li>・ミニ運動会</li> <li>・ボランティア交流会</li> </ul>

		・クリスマス会
6	グループホーム担当者会議	・定例グループホーム担当者会議への出席
7	健康管理	・体重測定 ・健康診断 ・嘱託医による医療相談 ・血圧測定 ・健康管理（服薬調査）ファイルの更新
8	ケース会議	・支援サービス会議
9	権利擁護	・成年後見制度利用に向けての啓発 ・権利擁護事案への対応

## 2. 地域に根差した活動・施設運営

	項目	内容
1	関係機関との連携	・計画相談支援事業所との連携 ・自立支援協議会通所事業所連絡会への参加 ・給食施設ネットワーク研究会への参加 ・四郷地区人権啓発推進協議会への参加 ・四郷地域学校合同防災訓練への参加
2	地域交流行事	・四郷社会福祉協議会との交流会（ミニ運動会） ・共栄作業所、たんぼぼ合同地域交流行事
3	施設サービス運営委員会	・地域関係者等を対象とした事業運営に関する意見交換会
4	施設啓発	・施設つうしん「きょうえい」発行 ・ボランティアの発掘と育成
5	人材育成	・実習生の受入

## 3. 危機管理

	項目	内容
1	安全対策	・ヒヤリハットの作成及び活用 ・各種マニュアルの整備（緊急時、交通事故、感染症等）
2	防災対策	・防災（地震、火災）訓練 ・BCPの活用、見直し ・西日野福祉ゾーン合同防災訓練、合同防災会議、研修会 ・緊急用トランシーバー訓練
3	防犯対策	・防犯（不審者対応）訓練 ・不審者対応マニュアルの活用 ・夜間、休日は警備会社にセンサー感知方式の警備委託

## 1-3-10 たんぽぽ管理運営事業（生活介護事業）

担当課：福祉支援課

事業所名：障害者自立支援施設たんぽぽ

市受託事業（指定管理） 期間：令和6～8年度

予算額	127,089,000円
主な財源	市受託金、障害福祉サービス等事業収入
事業開始年月日	平成2年4月1日
事業方針	<p>①「障害者総合支援法」に規定する施設で、常時介護が必要な人に対して、利用者本位の介護等のサービスを提供し、重度障害者の地域生活を支援します。</p> <p>②どんなに障害が重くても人としての尊厳にふさわしい支援を目指すとともに、安全面に充分配慮し円滑な運営と支援の質の向上に努めます。</p> <p>③開かれた事業所づくりを目指し、積極的にボランティアの受入れを推進するとともに、市民への福祉体験及び学習の場を提供します。</p> <p>④家族や関係機関との連携を密にし、利用者が地域で豊かな生活を実現していくための支援を行います。</p>

### 1. 日中活動の場の提供及び利用者支援

	項目	内容
1	生活活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事、排泄、更衣整容等日常生活上の支援</li> <li>・買い物、外出等の社会体験</li> </ul>
2	作業活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルミ缶回収</li> <li>・缶つぶし</li> <li>・プルトップ外し</li> <li>・リサイクル作業</li> </ul>
3	自立訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機能訓練</li> <li>・歩行訓練</li> <li>・日常生活動作・起居動作訓練</li> </ul>
4	文化活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽療法</li> <li>・乗馬療法</li> <li>・アニマルセラピー</li> <li>・創作活動（カード作り、習字、工作等）</li> <li>・季節行事</li> </ul>
5	コミュニケーション支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット、絵カード、文字版等の活用による意思表示、意思決定支援</li> </ul>
6	健康管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体重測定</li> <li>・健康診断</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・嘱託医による医療相談</li> <li>・看護師による健康管理、服薬管理、医療的ケア</li> <li>・かかりつけ医との連携</li> <li>・理学療法士による身体機能相談（月2回）</li> </ul>
7	権利擁護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度利用に向けての啓発</li> <li>・権利擁護事案への対応</li> </ul>
8	日中一時支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四日市市障害者（児）日中一時支援事業実施要綱に基づくサービスの提供</li> </ul>

## 2. 地域に根差した活動・施設運営

	項目	内容
1	関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画相談支援事業所、サービス事業者、関係機関との連携</li> <li>・自立支援協議会通所事業所連絡会への参加</li> <li>・四郷地域学校合同防災訓練への参加</li> </ul>
2	地域交流行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たんぼぼマルシェ</li> <li>・共栄作業所、たんぼぼ合同地域交流行事</li> <li>・地域清掃</li> <li>・アルミ缶回収を通じた地域住民、学校、企業との交流</li> <li>・四郷地区文化祭への参加</li> </ul>
3	施設サービス運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域関係者等を対象とした事業運営に関する意見交換会</li> </ul>
4	施設啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たんぼぼ通信発行</li> <li>・地域向け研修会の開催</li> <li>・地区広報紙への掲載</li> </ul>
5	人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習生の受入</li> </ul>

## 3. 危機管理

	項目	内容
1	安全対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康管理カード更新</li> <li>・災害時緊急対応カード更新</li> <li>・安全管理マニュアルの更新</li> <li>・ヒヤリハットの作成及び活用</li> <li>・各種マニュアルの整備（緊急時、交通事故、感染症等）</li> </ul>
2	防災対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災（地震、火災）訓練</li> <li>・BCPの活用・見直し</li> <li>・西日野福祉ゾーン合同防災訓練、合同防災会議、研修会</li> <li>・緊急用トランシーバー訓練</li> </ul>
3	防犯対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯（不審者対応）訓練</li> <li>・不審者対応マニュアルの活用</li> <li>・夜間、休日は警備会社にセンサー感知方式の警備委託</li> </ul>

### 1-3-11 あさけワークス管理運営事業（就労継続支援B型事業）

担当課：福祉支援課

事業所名：障害者自立支援施設あさけワークス

市受託事業（指定管理） 令和6～8年度

予算額	56,319,000円
主な財源	市受託金、就労支援事業収入、障害福祉サービス等事業収入
事業開始年月日	平成5年7月1日
事業方針	<p>①「障害者総合支援法」に規定する施設で、一般就労することが困難な人に対して、就労の機会を提供するとともに、自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう必要な訓練を行います。</p> <p>②利用者の意志と人権を尊重することを旨とし、作業を通して集団の中で働く喜びを知り、適切な支援のもと豊かな生活経験の場を広め、思いやりのある人間としての心の育成と自立の道を目指す支援を行います。</p>

#### 1. 就労・生産活動等の機会の提供及び利用者支援

	項目	内容
1	自主作業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主製品の作成作業</li> <li>・名刺作成</li> <li>・点字刻印作業</li> </ul>
2	受注作業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビニールカバーの成形作業</li> <li>・食品トレーへのシール貼り作業</li> <li>・ウエス用衣類裁断作業</li> <li>・公共施設の清掃</li> <li>・リサイクル作業（銅線紙はがし、アルミ缶つぶし等）</li> </ul>
3	社会体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内研修</li> <li>・グループ別行動</li> <li>・外出体験</li> <li>・施設又は企業見学</li> </ul>
4	健康管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断</li> <li>・嘱託医による医療相談</li> </ul>
5	権利擁護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度利用に向けての啓発</li> <li>・権利擁護事案への対応</li> </ul>
6	利用者の就業支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四日市障害者就業・生活支援センターやハローワークと連携</li> <li>・現受注企業に協力依頼</li> </ul>

## 2. 地域に根差した活動・施設運営

	項目	内容
1	地域交流行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏まつり開催</li> <li>・八郷ふれあいまつり参加</li> <li>・八郷小学校福祉体験</li> <li>・八郷小学校夏休み体験教室</li> <li>・八郷社協福祉の勉強会</li> <li>・八郷地区民協交流会</li> <li>・地域清掃</li> <li>・イベント等の即売会参加</li> </ul>
2	施設啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「あさけワークスだより」の発行</li> <li>・地区広報紙掲載による施設紹介及び障害者施設理解の促進</li> </ul>
3	施設サービス運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域関係者等を対象とした事業運営に関する意見交換会</li> </ul>
4	人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習生の受入</li> </ul>

## 3. 危機管理

	項目	内容
1	安全対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハットの作成及び活用</li> <li>・各種マニュアルの整備（緊急時、交通事故、感染症等）</li> </ul>
2	防災対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練（地震、火災、浸水）訓練</li> <li>・緊急時等避難訓練（随時）</li> <li>・BCPの活用・見直し</li> </ul>
3	防犯対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯（不審者対応）訓練</li> <li>・不審者対応マニュアルの活用</li> <li>・近隣施設及び交番と情報共有</li> <li>・夜間、休日は警備会社にセンサー感知方式の警備委託</li> </ul>

## 1-4 高齢福祉拠点区分

### 1-4-12 ホームヘルプサービス事業

担当課：福祉支援課

事業所名：訪問介護事業所

自主事業

予算額	48,124,000円
主な財源	障害福祉サービス等事業収入、介護保険事業収入
事業開始年月日	平成12年4月1日
事業方針	<p>①介護保険法及び障害者総合支援法の趣旨に従い、保健・医療・福祉等の各機関との連携を図りながら日常生活に支障のある高齢者、障害者等が安心して自立した在宅生活が送れるよう身体介護や生活援助等のサービスを提供し、利用者の生活の質の向上を図ります。</p> <p>②予防的視点及び認知症ケア・自立支援ケアを担う専門職として研鑽に努めます。</p> <p>※利用者及びホームヘルパーの減、介護報酬の減による経営難により、令和8年度末をもって本事業を終了します。</p>

#### 1. 訪問介護事業(介護保険法対象事業)

	項目	内容
1	訪問介護サービス(要介護)	・利用者宅においてその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介護その他の生活全般にわたる援助
2	訪問型サービス(要支援、事業対象者1・2)	・利用者宅において自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介護その他の生活全般にわたる支援

#### 2. 居宅介護事業(障害者総合支援法対象事業)

	項目	内容
1	居宅介護・重度訪問介護	・利用者宅において入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事並びに生活等に関する相談及び助言その他の生活全般にわたる援助

## 1-4-13 くす在宅介護支援センター運営事業

担当課：福祉支援課

事業所名：くす在宅介護支援センター  
市受託事業

予算額	15,148,000円
主な財源	市受託金
事業開始年月日	平成17年2月1日
事業方針	<p>高齢者福祉の公的な相談窓口として、高齢者等が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活ができるよう関係機関と連携しながら介護等各種の相談に応じます。</p> <p>※令和8年度は、現在の楠保健福祉センターゆりかもめにて事業実施します。令和9年度以降は未定です。</p>

### 1. くす在宅介護支援センター運営事業

	項目	内容
1	総合相談	・地域の身近な相談支援窓口として、介護に関する相談や福祉サービスを利用するための連絡調整等の実施
2	地域介護予防普及啓発事業	・介護予防の知識や重要性、地域での継続的な取り組みによる効果等を地域の集い等で啓発
3	福祉活動推進事業	・一般介護予防事業への協力や介護保険福祉制度等を地域の集い等で周知啓発、講座開催等、認知症普及啓発のための取り組み実施
4	ほんわかカフェ(認知症カフェ)	・認知症カフェの開催を通じて認知症の人や家族・地域住民・専門職等の誰もが集える場づくりの実施
5	地区地域ケア会議	・地域関係者や専門職、地域住民とともに地域課題の発見・抽出・協議、ネットワーク構築、地域づくりや資源開発等について検討実施
6	ハイリスクアプローチ事業	・健康状態不明や閉じこもりの可能性がある高齢者、フレイルリスクの高い高齢者の状況把握を目的とするアウトリーチ実施
7	地域連携協力体制構築	・地域の様々な関係機関の行事や会議等に参加し連携を深め、包括的継続的なケア体制構築実施
8	医療と介護の連携	・医療的ケアや医療機関との連携が必要な高齢者に関する相談や医療系サービスを利用するための連絡調整等、医療と介護の連携体制構築実施
9	訪問給食事業	・心身の障害等で調理が困難、もしくは見守りが必要な高齢者の居宅へ栄養の確保と安否の見守りを目的に配食を実施

## 2 公益事業

### 2-1 法人運営拠点区分

#### 2-1-14 市民啓発事業

担当課：総務課

##### 自主事業

予算額	7,288,000円
主な財源	市補助金、社会福祉協議会会費
事業開始年月日	昭和41年7月21日
事業方針	市民へ福祉情報を提供します。

##### 1. 広報紙の発行

	項目	内容
1	社協だより「かけはし」	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 四社協の事業案内、報告、情報提供を通して福祉への理解・促進と福祉啓発を目的として発行</li><li>・ 市内全戸配布</li><li>・ 音訳版及び点訳版の発行</li><li>・ 音訳版のホームページ掲載</li></ul>

##### 2. 社会福祉大会の開催

	項目	内容
1	四日市市社会福祉大会 日時：令和8年11月10日 場所：四日市市文化会館 第1ホール	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 市・三重県共同募金会四日市市共同募金委員会と共催</li><li>・ 社会福祉事業に貢献のあった個人、団体を表彰すること、講演会を行うことを通じて、市民の福祉意識の向上を図る</li><li>・ 法人認可60周年記念事業とのタイアップ講演会の実施</li></ul>

##### 3. ホームページの運営

	項目	内容
1	ホームページ更新	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 四社協の事業の紹介や職員募集、行事案内等、タイムリーな情報提供</li><li>・ 外国語翻訳サービスによる情報提供</li><li>・ 対応言語：英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語</li><li>・ 日本在住の外国人が多数存在する国の言語の追加検討</li></ul>

#### 4. 法人認可60周年記念事業

	項目	内容
1	法人認可60周年記念事業	・四社協半世紀から直近10年のあゆみ（年表）の作成

### 2-1-15 社会福祉団体補助金交付事業

担当課：総務課

#### 自主事業

予算額	5,320,000円
主な財源	市補助金、市交付金
事業開始年月日	昭和56年以前
事業方針	補助金交付により社会福祉団体の活動を支援します。

#### 1. 社会福祉団体補助金交付

	項目	内容
1	社会福祉団体補助金交付	・補助金交付による各団体の活動支援

## 2-1-16 生活福祉資金運営事業

担当課：総務課

### 三重県社会福祉協議会受託事業

予算額	11,668,000円
主な財源	三重県社会福祉協議会受託金
事業開始年月日	昭和41年7月21日
事業方針	低所得者、障害者、高齢者を対象者に、以下の相談、申請、返済の窓口を担当します。生活が困窮している人に貸付を行うことでその後の生活の自立を促します。

#### 1. 生活福祉資金貸付

	項目	内容
三重県社会福祉協議会が行う下記の費用の貸付に対して、申請受付を行う		
1	教育支援費・就学支度費	・高等学校以上の教育機関へ進学・通学する際の費用
2	福祉費（転宅費）	・転居にかかる費用
3	福祉費（技能習得費）	・教育支援費には該当しない専門学校等に通うための費用
4	障害者自動車購入資金	・障害のある人及びその家族が自動車を購入するための費用
5	福祉費（生保生活必需品購入費）	・生活保護受給中の方が、エアコンや冷蔵庫等必要最低限の家電製品を購入するための費用
6	緊急小口資金	・一時的に生活が困窮した人に対する生活費
7	総合支援資金	・失業等により求職中の人の生活費

#### 2. 生活福祉資金(新型コロナウイルス特例貸付)の借受け世帯を含む生活困窮者世帯への相談援助

	項目	内容
1	生活困窮者世帯フォローアップ支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立相談支援機関等の関係機関と連携した生活困窮者への支援</li> <li>・償還手続き及び償還免除・償還猶予申請手続きの支援</li> <li>・償還免除を行った借受人、償還免除未応答の借受人、または償還が困難な借受人へのフォローアップ支援</li> <li>・生活状況調査、報告</li> <li>・県社協主催の研修会・意見交換会への参加により、フォローアップ支援の取り組み共有・相談支援のスキルアップを図る</li> </ul>

## 2-1-17 生活困窮者自立支援事業

担当課：総務課

事業所名：生活支援室

市受託事業

予算額	77,638,000円
主な財源	市受託金
事業開始年月日	平成31年4月1日
事業方針	就労の状況、心身の状況、地域社会との関係性その他の事情により経済的に困窮し、最低限度の生活を維持できなくなるおそれのある人等に対し、関係機関との連携のもと包括的な相談支援を行うことにより、自立を支援します。

### 1. 生活困窮者自立支援

	項目	内容
1	総合相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活困窮の解決に必要な情報の提供・支援の実施</li> <li>対個人の支援として、ワンストップ型の相談窓口により、情報の提供とサービスの拠点として機能</li> <li>一人ひとりの状況に応じ自立に向けた支援計画（プラン）作成</li> <li>プランに基づき、各関係機関や各団体との連携、既存の制度等を活用しながら包括的、継続的に対象者の自立に向けた支援を実施</li> <li>専任通訳配置（スペイン語、ポルトガル語、英語）</li> <li>住まいの相談支援員の配置（住居確保給付金の利用支援等）</li> </ul>
2	就労支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>市保護課・ハローワーク等各関係機関と連携しながら就労に向けた支援を実施</li> <li>生活保護受給者等就労自立促進事業の利用支援</li> <li>就労準備支援事業との連携</li> </ul>
3	家計改善支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、家計状況の「見える化」支援を実施</li> <li>家計再生の計画・家計プランを作成し、相談者の家計管理支援を実施</li> </ul>
4	アウトリーチ支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひきこもりや丁寧な支援を必要とする人に対するアウトリーチや伴走型支援を実施。必要な制度・サービスにつなげる。</li> </ul>
5	支援調整会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>定例及び臨時の会議開催</li> <li>プラン案の協議</li> <li>関係機関によるプランの共有</li> <li>プラン終結時等の評価</li> <li>社会資源の充足状況の把握</li> </ul>

		・関係機関・関係団体、制度の利用へつなげる支援を実施
--	--	----------------------------

## 2. その他の制度との連携・支援

	項目	内容
1	特例貸付や生活福祉資金貸付後の自立に向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特例貸付や生活福祉資金貸付などの利用後も、なお生活が困窮している世帯の早期発見及び自立支援</li> <li>・生活福祉資金貸付担当との連携</li> </ul>
2	食糧等支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みえ福祉の『わ』創造事業や寄付物品の活用による食糧・消耗品の支援</li> <li>・NPO等のこども食堂やパントリー等の紹介</li> </ul>

## 2-2 地域福祉拠点区分

### 2-2-18 ふれあいのまちづくり事業

担当課：地域福祉課

#### 補助事業

予算額	72,606,000円
主な財源	市補助金、社会福祉協議会会費、事業収入、市受託金、共同募金配分金
事業開始年月日	平成3年7月1日
事業方針	コミュニティソーシャルワーカー（以下「CSW」）を配置し、個別の処遇困難事例等から福祉課題の調査研究を行います。生活支援コーディネーターとともに多様化、複雑化した地域課題に対応できる事業と体制をつくり、地域福祉活動団体と協働で地域福祉の推進を実施します。

#### 1. 地区社会福祉協議会支援

	項目	内容
1	運営費助成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四日市市地区社会福祉協議会事業補助金交付要綱に基づき地域福祉活動の財源の一部として補助</li> <li>・補助金の種類 <ul style="list-style-type: none"> <li>共同募金交付金</li> <li>組織活動補助金</li> <li>地区社協事業費補助金</li> </ul> </li> </ul>
2	メニュー事業 学習啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四日市市地区社会福祉協議会メニュー事業補助金交付要綱に定めた特定のメニューを実施する際に、財源の一部として補助</li> <li>・メニューの種類 <ul style="list-style-type: none"> <li>学習・啓発事業</li> <li>交流事業</li> <li>福祉協力員等活動補助事業</li> <li>地区社協委託業務事務費補助事業</li> </ul> </li> </ul>
3	ネットワーク強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区において地区社会福祉協議会を組織化</li> <li>・連絡協議会を開催し情報共有、研修、協働事業の実施</li> </ul>
4	地域コミュニティの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社会福祉協議会、福祉協力員、民生委員児童委員等の地域福祉活動団体の会議、イベントに出席し、福祉課題を把握するとともに課題解決に向けて調査研究、事業提案を実施</li> <li>・CTY ラジオ番組における地区社会福祉協議会事業紹介、地域福祉活動事例集の作成</li> </ul>

## 2. 四日市市小地域福祉活動事業（拠点事業）

	項目	内容
1	地域拠点を活用したモデル事業	・市内4カ所において、カフェサロン、住民主体サービス、公営住宅におけるコミュニティソーシャルワークのモデル事業及び調査研究を実施

## 3. 住民主体サービス推進

	項目	内容
1	住民主体サービス団体連絡会議	・住民主体サービスB団体の実態把握、運営相談及び必要な研修の開催
2	総合事業（基準緩和サービス・住民主体サービス従事者）研修会	・総合事業を実施する指定機関に配置が必要な従事者向け研修の開催

## 4. 四日市市福祉教育大学

	項目	内容
1	四社協福祉ゼミナール	・市民を対象に、福祉活動の基礎を学ぶ・福祉活動参加のきっかけの場として開催 ・講師：ふくしと教育の実践研究所SOLA主宰 新崎国広氏
2	地域ゼミナール+やろうに会議	・地域の福祉課題を考える機会として福祉懇談会・福祉講演会を開催 ・福祉協力員設置地区の必須事業として実施（12地区） ・「やろうに会議」を開催し課題解決に向けて新規事業の設立を目指す
3	専門ゼミナール+やろうに会議	・ふれあいいいきサロン事業、市民後見、災害等のテーマ別の福祉人材の養成の機会として、講座を開催 ・身寄りのない人の生活課題解決に向けて、市民参加型の互助の仕組みを検討

## 5. 社会福祉相談援助実習

	項目	内容
1	担当者会議	・社会福祉士の養成機関の依頼による実習の受け入れ
2	職員研修企画	・社会福祉士の実習機関としてよりよい実習ができるように、ソーシャルワーク技術を職員が研鑽できる機会を企画

## 6. 包括的福祉相談窓口

	項目	内容
1	包括的福祉相談窓口	<ul style="list-style-type: none"> <li>・包括的相談窓口を設置し担当者（CSW）を配置</li> <li>・多様化、複雑化する相談を受け、課題解決に向けてソーシャルワークを実施し福祉サービスや各種相談機関へ支援の途切れがないようにつないでいく</li> </ul>
2	つなぎ事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・包括的福祉相談窓口等に寄せられた相談で、支援が必要だが福祉サービス等に至らないケースに対して、一定の介入により福祉サービスにつなげるケースワークをしていく</li> </ul>
3	CSW事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の相談から、たくさんの人にとって共通する福祉課題を抽出、新たな地域福祉活動を開発していくコミュニティソーシャルワークの手法で身寄りのない人の支援について調査研究し、必要に応じて事業化</li> </ul>
4	包括的相談体制整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四社協内各部署における相談窓口の連携を強化し、包括的な相談対応の実施に向けた連絡会や情報共有システムの導入</li> </ul>

## 7. 自立生活困窮者対策支援事業

	項目	内容
1	生活協同組合生活困窮者対策支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の社会貢献活動を生活困窮家庭支援事業に活用</li> </ul>
2	リユース事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係者から不要で使用可能なものを受け入れ、生活困窮者に提供し家電や生活用品のリユースを行うとともに、生活指導を実施</li> </ul>

## 8. 車椅子短期貸出

	項目	内容
1	車椅子短期貸出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子を一時的に必要とする市民を対象とした、車椅子短期貸出</li> <li>・貸出期間：1か月を目安に最大3か月</li> <li>・四社協内部署と連携した車椅子短期貸出窓口を増設</li> </ul>

## 9. 福祉総合相談室

	項目	内容
1	福祉総合相談事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の人々の福祉に関する問題や悩みに対応するため、福祉制度のご紹介をはじめ福祉サービスのご案内、また利用手続きなど関係機関と連携しながら相談に応じています。</li> </ul>

## 10. 民生委員児童委員支援事業

	項目	内容
1	民生委員児童委員支援事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地区民児協定例会に出席し、情報共有と支援</li><li>・ 民生委員児童委員の支援体制の構築</li><li>・ 主任児童委員の支援体制の構築</li></ul>
2	四日市市民生委員児童委員協議会連合会	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 連合会事務局業務</li><li>・ 理事会、会長会、主任児童委員代表者会議等の開催</li><li>・ 生活支援コーディネーターと連携した研究事業部事業の支援</li></ul>

## 2-2-19 福祉ボランティアのまちづくり事業

担当課：地域福祉課

### 補助事業

予算額	28,947,000円
主な財源	市補助金、社会福祉協議会会費、事業収入、市受託金、共同募金配分金
事業開始年月日	昭和61年4月1日
事業方針	<p>①ボランティア活動の支援をするとともに、各種情報の発信、活動体験の機会提供や講座の開催等、広く市民にボランティア活動の啓発を図り、活動者の増加につなげていきます。</p> <p>②関係団体や企業、学校等とのつながりを作り、それぞれの強みをいかした福祉活動や地域活動への参画を図っていきます。</p>

### 1. 相談援助

	項目	内容
1	ボランティアに関する相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアをしたい人、既に活動している個人や団体からの相談対応</li> <li>・ボランティアを依頼したい人や団体からの相談対応</li> </ul>

### 2. 情報収集・提供

	項目	内容
1	ボランティアニュース	・情報誌「ボランティアのたまご」を作成し、登録団体・個人、行政、施設、学校、企業等へボランティアニュースとして送付
2	ホームページ	・ボランティアセンター事業やボランティア募集状況を発信
3	SNS	・フェイスブック、インスタグラムによる情報発信（随時）
4	ボランティア団体会員募集	・会員募集をしている登録団体の活動状況をまとめた冊子作成

### 3. ボランティアのきっかけづくり事業

	項目	内容
1	はじめてのボランティア説明会	・ボランティア活動希望者にボランティアの基礎知識、心構えを伝え、保険や活動を紹介
2	サマーチャレンジ	・夏休み期間に学生（高校生、大学生、専門学校生等）のボランティア活動体験の機会提供

#### 4. 人育て（人材育成）事業

	項目	内容
1	地域拠点ボランティア講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動のきっかけづくりや地域で活動している人の学ぶ機会として、地域拠点での「まなびや」を開催</li> <li>・企業や団体と連携した「まなびや」を開催</li> </ul>
2	障害者スポーツボランティア講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢、性別、障害の有無に関係なく交流できるスポーツを体験できる場を開催</li> <li>・関係機関や団体との連携、企業への情報提供等、多様なセクションが交流できる場として開催</li> </ul>
3	地域福祉教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内学校教育機関に、講師派遣やプログラム提案をすることで福祉に関する学びの機会を提供</li> <li>・市内学校教育機関に、ユニバーサルスポーツの体験等を通じて地域共生社会について考え、育む機会を提供</li> </ul>

#### 5. 活動支援事業

	項目	内容
1	ボランティア保険	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加入手続き</li> <li>・事故対応</li> </ul>
2	活動支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国ボランティアフォーラム、三重ボランタリーフォーラム等先進的な活動を学ぶ機会への参加支援</li> </ul>

#### 6. 協働事業

	項目	内容
1	四日市ボランティアキャンペーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い世代、様々な分野のボランティアや企業と連携し、ボランティア活動の魅力を発信</li> <li>・期間中、さまざまな団体と協働で活動体験プログラムを実施</li> <li>・運営委員会を組織し、ボランティアの協力を得て一部事業を企画</li> <li>・学生ボランティア、企業、団体等との協働</li> </ul>
2	ボランティアのつどい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の活動者や団体の学習、交流、情報交換の機会</li> <li>・ボランティアセンターや団体同士のつながり強化の機会</li> </ul>
3	コーディネートを考える会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアのコーディネートについて、関係者それぞれの立場からボランティアセンターへのアドバイスを受ける機会</li> </ul>
4	学生ボランティア連携事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校等とのつながり継続のための事業や活動の連携</li> </ul>

## 7. 防災・災害支援事業

	項目	内容
1	災害ボランティアセンター推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティアセンターを設置・運営できる職員の養成</li> <li>・地域・関係団体と連携した研修及び訓練の実施</li> <li>・行政や関係団体等との連携強化</li> <li>・資機材の整備</li> </ul>
2	広域災害ボランティアセンター強化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域（三泗鈴亀地区）社協を中心に、県内各地区の社協をはじめ全国のNPO、NGOと連携した取り組みを実施</li> </ul>
3	災害ボランティアセンター地域アドバイザー養成研修 （重層的支援体制整備事業）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時に地域と災害ボランティアセンターの調整に関する相談役となる地域住民や福祉関係者を養成</li> <li>・災害ボランティアセンター設置訓練の実施</li> <li>・災害時要配慮者におけるニーズ調査の実施</li> <li>・外国人防災リーダーズの活動支援</li> <li>・福祉専門職等の人材登録制度を創設、福祉防災の出前講座や災害派遣福祉チーム立ち上げの検討</li> </ul>
4	福祉避難所開設運営研修・訓練実施事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉避難所設置運営マニュアルの作成</li> <li>・福祉避難所運営者研修会の実施</li> <li>・福祉避難所協定団体の勉強や研修会の支援</li> </ul>

## 2-2-20 成年後見サポート事業

担当課：地域福祉課

### 市受託事業

予算額	40,036,000円
主な財源	市受託金、事業収入、会費収入
事業開始年月日	平成22年4月1日
事業方針	<p>①成年後見制度利用促進法に基づく中核機関として成年後見サポートセンターを設置、成年後見制度の広報啓発、相談対応、成年後見人等が選任されるまでの支援を実施します。</p> <p>②法人受任の特性を活かし、法人で後見人等を受任し、後見人が選任されにくい人のセーフティネットとしての役割を担います。</p>

### 1. 成年後見サポートセンター

	項目	内容
1	相談援助	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度に関する相談受付</li> <li>・成年後見人等が選任までの期間で生活に支障がないよう多機関の協力をもとにサポートを実施</li> <li>・相談員配置人数：3名</li> </ul>
2	中核機関運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中核機関として運営協議会を設置</li> <li>・事業方針等についての指導・助言等を受け、成年後見サポート事業の適切な運営を推進</li> <li>・運営委員：専門職委員4名、行政担当委員4名</li> </ul>
3	啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ、パンフレット、福祉専門職向け情報紙作成等による成年後見制度の啓発</li> </ul>
4	三士会会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職団体（弁護士、司法書士、社会福祉士）と連携会議を行い中核機関として様々な事業を実施</li> </ul>
5	親族後見人のつどい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後見人を受任・後見人を利用検討中の親族を対象とした相談の機会</li> </ul>
6	市民後見サポーター養成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活自立支援事業の生活支援員や法人後見の支援員として活躍できる権利擁護関係のマンパワー人材養成の機会</li> <li>・身寄りのない人の課題を支える市民参加型の互助組織の設立に向けて、互助サポート人材の養成</li> </ul>

### 2. 地域後見サポート事業

	項目	内容
1	法人後見受任	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職が後見人を受任することが難しい対応困難ケースを中心に、法人として後見人等を受任し支援を実施</li> </ul>

2	法人後見アドバイザー会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受任したケースの法律的な見解や監督機能として助言、検討を行う機関として設置</li> <li>・アドバイザー委員：弁護士、社会福祉士等</li> </ul>
---	--------------	--

## 2-2-21 おもちゃ図書館運営事業

担当課：地域福祉課

事業所名：おもちゃ図書館

市受託事業

予算額	1,948,000円
主な財源	市受託金
事業開始年月日	平成2年8月1日
事業方針	障害の有無に関わらず、おもちゃを通して親子が仲良く遊ぶふれあいの場として運営します。

### 1. おもちゃ図書館運営事業

	項目	内容
1	おもちゃ図書館	・月～金 常設で開館
2	移動おもちゃ図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃ図書館を市内の子育て支援センター等で開設</li> <li>・常設で人気のおもちゃや手作りおもちゃを運び、移動先でふれあいの場として開設</li> </ul>
3	おもちゃ図書館まつり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広いスペースに手作りおもちゃや人気のおもちゃを運び、たくさん親子のふれあいの場を開設</li> <li>・手遊び・ふれあい遊びを実施</li> </ul>

## 2-2-22 生活支援コーディネーター事業

担当課：地域福祉課

### 市受託事業

予算額	31,486,000円
主な財源	市受託金
事業開始年月日	平成28年4月1日
事業方針	<p>①地区特性にあわせた地域診断を進めるとともに、困難ケース等からみえる福祉課題や社会資源の整理を行います。課題解決に向けて住民主体、住民協働による地域福祉活動を展開、住民が主体となった住民主体福祉サービス団体の組織化し、持続可能な地域福祉の仕組みを提案していきます。</p> <p>②家族機能、地域機能の低下による個別課題について、入院入所サポート事業をはじめとする医療と福祉、地域の連携を進める仕組みをつくり、地域包括ケアを促進していきます。</p>

### 1. 生活支援コーディネーター事業

	項目	内容
1	ソーシャルアクション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守りネットワーク会議、地域ケア会議等を通じて地域の福祉課題解決に向けての新しい取り組みを調査研究し、地域へ提案</li> <li>・テーマ1：「身寄りのない人を支える市民参加型の互助組織の設立に向けて」</li> <li>・テーマ2：「民生委員児童委員の地域福祉活動との連携について」</li> </ul>
2	地域包括ケア促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市単位、ブロック単位、地区単位の協議体会議に参加、協議体における福祉課題について整理するとともに、福祉活動の状況を整理し情報提供</li> </ul>
3	入院入所サポート事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身寄りのない人の入院入所時の課題について、医療・福祉の関係者が協働できるようにコーディネートするとともに、必要に応じて緊急連絡や支払い等のサポートをしていく</li> </ul>

## 2-2-23 ふれあいいいききサロン推進事業

担当課：地域福祉課

### 市受託事業

予算額	40,351,000円
主な財源	市受託金
事業開始年月日	平成28年4月1日
事業方針	<p>①ふれあいいいききサロン推進員を中心に、ふれあいいいききサロンの活動状況を把握、サロン活動が継続できるよう相談支援や情報提供を実施します。</p> <p>②各地区単位で実施するサロン連絡会を通じて、活動するリーダー養成を進めます。</p> <p>③地域子育てサロンについて、活動状況の把握を行うとともに、活動が継続できるよう相談支援や情報提供を実施します。</p>

### 1. ふれあいいいききサロン推進事業

	項目	内容
1	ふれあいいいききサロン推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防、認知症予防、地域のつながりづくりを目標に、歩いていける場所で集える機会として、ふれあいいいききサロン事業を推進</li> <li>・市内670カ所を目標にサロンを組織化</li> <li>・取り組み事例についてフェイスブック、インスタグラムによる情報発信（随時）</li> </ul>
2	地域子育てサロン支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもや親子が地域でつながり安心して子育てができることを目標に、地域内で集える機会として、地域子育てサロンを支援</li> <li>・取り組み事例について、フェイスブック・インスタグラムによる情報発信（随時）</li> <li>・地域子育てサロン事業実施要綱に基づき活動団体に助成</li> </ul>
3	ふれあいいいききサロン推進委託事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいいいききサロン事業実施要綱に基づき活動団体に助成</li> <li>・サロン形態を分類し、それぞれの特徴を活かした取り組みを実施</li> </ul>
4	ふれあいいいききサロン推進委託事業（加算事業）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・推進したい小地域福祉活動をメニュー化し、加算として助成を行い、活動を促す</li> </ul>
5	お互い様活動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいいいききサロンのメンバー同士で助け合い活動を実施し、マンパワーを養成するとともに地域で支えあう仕組みを推進</li> </ul>

## 2-2-24 介護予防等拠点施設管理運営事業

担当課：地域福祉課

事業所名：介護予防等拠点施設

市受託事業

予算額	12,021,000円
主な財源	市受託金
事業開始年月日	令和5年4月1日
事業方針	高齢者の生活機能の維持・向上や認知症の人と家族に対する支援を目的として設置されている施設の管理・運営を適切に行います。

### 1. 介護予防等拠点施設管理運営事業

	項目	内容
1	施設・設備等の維持管理	・設備等に関する保守管理、定期的な清掃業務、備品管理
2	案内業務	・来館者の案内、電話応対等
3	老人クラブの活動支援	・四日市市老人クラブ連合会開催行事等の支援
4	介護予防講座の運営補助	・施設内で市が主催する介護予防講座の会場設営、受付等の補助業務

## 2-2-25 食品ロスマッチング事業

担当課：地域福祉課

市受託事業

予算額	7,000,000円
主な財源	市受託金
事業開始年月日	令和5年4月1日
事業方針	①食品の廃棄削減の機会を利用して、地域福祉活動の仕組みとして取り組みます。 ②捨てられる食品、活用できる食品を福祉活動団体等にルールを作って提供していきます。

### 1. 食品ロスマッチング事業

	項目	内容
1	つなげる窓口の設置	・フードバンクコーディネーターを配置し、食品ロスになってしまう食材を集める窓口を設置 ・集めた食材を有効活用できるようにコーディネート

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・集めた食材は「地域の福祉を支える資源」として広報を行い、企業等の社会貢献活動に繋げる</li> <li>・四社協内部署と連携した受付窓口の増設</li> </ul>
2	食支援活動団体マッチング事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事や食料の提供を通じて支え合う活動を行っている団体を事前登録していただき、窓口で集まった食材を提供</li> </ul>
3	食品ロス啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「もったいない」を形にする事業として食品ロスの啓発事業を進める</li> <li>・地域イベント等でフードドライブを実施</li> </ul>

## 2-3 障害福祉拠点区分

### 2-3-26 視覚障害者福祉センター運営事業

担当課：福祉支援課

事業所名：視覚障害者福祉センター

市補助事業

予算額	2,480,000円
主な財源	市補助金
事業開始年月日	昭和55年5月1日
事業方針	市内在住の視覚障害者を対象として、各種講習会を開催するとともに、自主活動の場を提供することにより、視覚障害者の自立と社会参加を支援する。

#### 1. 視覚障害者福祉センター運営事業

	項目	内容
1	点訳業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害者への情報提供を目的に、市や各種団体等から発行される印刷物等の点訳を行う。</li> </ul>
2	三療学術講習会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はり・灸・マッサージを職業としている視覚障害者を対象に、技術の向上等を目的とした三療学術講習会を開催する。</li> </ul>
3	安全安心講習会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害者が安全安心に自立した日常生活を送ることを目的に、防犯、交通安全等をテーマとした安全安心講習会を開催する。</li> </ul>
4	防災講習会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害者が命を守ることを目的に、自然災害、防災についての基本知識を身に付けるため、地震、水害等の災害に関する防災講習会を開催する。</li> </ul>
5	障害者団体活動の場の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の視覚障害者及び四日市市視覚障害者協会会員を対象として、自立と社会参加のための活動の場を提供する。</li> </ul>

## 2-3-27 障害者就業・生活支援センタープラウ運営事業

担当課：福祉支援課

事業所名：四日市障害者就業・生活支援センタープラウ  
三重労働局・三重県受託事業

予算額	40,075,000円
主な財源	国受託金、県受託金
事業開始年月日	平成14年10月1日
事業方針	①障害者の職業生活における自立を図るため、雇用、保健、福祉、教育等の関係機関との連携の下、障害者の身近な地域において就業面及び生活面における一体的な支援を行います。 ②企業に対して障害者雇用の相談・助言を行い、障害者の雇用の促進及び安定を図ります。

### 1. 就業・生活支援

	項目	内容
1	就業支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職活動の支援</li> <li>・障害者の特性、能力に合った職務の選定</li> <li>・就職に向けた準備支援（職業準備訓練、職場実習のあっせん）</li> <li>・職場定着に向けた支援</li> <li>・障害のある人それぞれの障害特性を踏まえた雇用管理についての事業所に対する助言</li> <li>・関係機関との連絡調整</li> </ul>
2	生活支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活、地域生活に関する助言</li> <li>・関係機関との連絡調整</li> </ul>

### 2. 関係機関との連携

	項目	内容
1	四日市障害保健福祉圏域自立支援協議会（雇用部会）の運営	・障害者の雇用に携わる関係機関、団体等と連携し、障害者就業における地域課題の共有と解決に向けて検討する場の開催
2	障害者雇用サポートフェア	・市主催の障害者雇用促進、職場定着を目的としたイベントへの協力

## 2-3-28 ワークセンター運営事業

担当課：福祉支援課

事業所名：障害者就労支援事業ワークセンター

市受託事業

予算額	16,183,000円
主な財源	市受託金
事業開始年月日	平成24年4月1日
事業方針	①就労を希望する障害者を対象に、就労に向けた職場訓練とともに、職業準備性向上のための支援を行います。 ②企業等に対する障害者就労の啓発を行います。 ③訓練機会の提供及び社会との交流の促進を図る支援を行います。

### 1. ワークセンター運営事業

	項目	内容
1	障害者就労支援事業	・就労にむけた職場訓練 ・職場訓練後のステップアップ支援
2	地域活動支援センター事業	・生産活動等の機会の提供や交流の促進 ・相談支援

## 2-4 高齢福祉拠点区分

### 2-4-29 中地域包括支援センター 包括支援事業

担当課：福祉支援課

事業所名：中地域包括支援センター

市受託事業

予算額	44,748,000円
主な財源	市受託金
事業開始年月日	平成18年4月1日
事業方針	高齢者等が住み慣れた地域で安心して尊厳あるその人らしい生活を継続できるようにするため、介護予防・介護・医療・生活支援等の様々なサービスを状態の変化に応じて切れ目なく利用できるよう包括的・継続的に支援する地域包括ケアの実現を目的とします。

#### 1. 包括支援事業

	項目	内容
1	総合相談支援業務及び権利擁護業務	・地域におけるネットワーク構築業務、実態把握業務、総合相談業務、権利擁護業務、高齢者虐待への対応、消費者被害の防止、困難事例への対応
2	包括的継続的なケアマネジメント支援業務	・包括的継続的なケア体制の構築 ・地域ケア会議の主催及び協力 ・介護支援専門員等に対する支援（個別支援及び研修会等の開催） ・地域包括支援センター連絡会への参加 ・在宅介護支援センター連絡協議会（ブロック会議）の開催 ・医療介護ネットワーク会議の開催 ・介護サービス事業所との連携 ・認知症高齢者等の地域支援体制の構築
3	医療介護連携地域ケア会議運営業務	・医療介護連携地域ケア会議の開催
4	個別地域ケア会議運営業務	・自立支援型地域ケア会議の開催 ・困難事例等に関する個別地域ケア会議の開催

## 2-4-30 中地域包括支援センター 介護予防推進事業

担当課：福祉支援課

事業所名：中地域包括支援センター

市受託事業

予算額	9,290,000円
主な財源	市受託金
事業開始年月日	平成18年4月1日
事業方針	身近な地域での継続的な介護予防の取り組みを推進するとともに、誰でも一緒に参加することのできる介護予防活動の地域展開を図ります。

### 1. 介護予防推進事業

	項目	内容
1	介護予防推進事業業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主活動実施の動機づけ（「地域で元気アップ！住民説明会」の実施）</li> <li>・自主活動立ち上げのための集中支援</li> <li>・自主活動の継続支援（「介護予防講座」の実施）</li> <li>・地域への介護予防の普及啓発</li> </ul>

## 2-4-31 中地域包括支援センター 認知症地域支援事業

担当課：福祉支援課

事業所名：中地域包括支援センター

市受託事業

予算額	5,178,000円
主な財源	市受託金
事業開始年月日	平成27年4月1日
事業方針	<p>①認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるよう、認知症の人やその家族の相談に応じます。</p> <p>②関係者のネットワークづくりを進め、医療と介護の連携強化、地域における支援体制の構築を図ります。</p>

### 1. 認知症地域支援事業

	項目	内容
1	関係者の連携推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な医療や介護等のサービスが受けられるよう関係機関との連携体制構築、医師とのネットワーク形成</li> </ul>

		・認知症ケアパスの作成普及における主導的役割の実施
2	相談支援体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識経験を活かした相談支援の実施</li> <li>・「認知症初期集中支援チーム」との連携等によるサービス調整</li> <li>・認知症カフェ等の取り組みに対する協力支援</li> <li>・認知症に関する理解促進及び支援者育成事業の実施・調整及び協力（認知症サポーター養成講座等）</li> <li>・市民の理解促進のための啓発事業</li> <li>・社会参加活動の体制整備</li> </ul>

## 2-4-32 中地域包括支援センター 認知症初期集中事業

担当課：福祉支援課

事業所名：中地域包括支援センター

市受託事業

予算額	16,058,000円
主な財源	市受託金
事業開始年月日	平成29年4月1日
事業方針	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるよう、認知症の人やその家族に早期に関わり、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築します。

### 1. 認知症初期集中支援

	項目	内容
1	支援チームに関する普及啓発	・支援チームの役割や機能等の効果的な普及啓発
2	認知症初期集中支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問支援対象者の把握、情報収集及び観察評価</li> <li>・初回訪問時の支援</li> <li>・専門医を含めたチーム員会議の開催</li> <li>・初期集中支援の実施</li> <li>・引継ぎ後のモニタリング</li> </ul>
3	もの忘れ相談会の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が立ち寄りやすい場所での相談の場の提供</li> <li>・支援チーム及び認知症に関する啓発</li> </ul>

## 2-4-33 介護予防支援事業

担当課：福祉支援課

事業所名：中地域包括支援センター

自主事業

予算額	90,688,000円
主な財源	介護保険事業収入
事業開始年月日	平成18年4月1日
事業方針	要支援者・事業対象者の認定を受けた人が、可能な限り居宅において、その有する能力に応じて自立した生活を営むことができるようサービス事業者や関係機関との連絡調整等を行い、適切なケアマネジメントを実践します。

### 1. 介護予防支援事業

	項目	内容
1	介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務	・要支援者・事業対象者に対するケアプランの作成 ・介護予防支援・介護予防ケアマネジメントの実施
2	関係機関との連携	・介護保険サービス事業者連絡会等への参加

## 2-4-34 居宅介護支援事業（ゆりかもめ）

担当課：福祉支援課

事業所名：居宅介護支援事業所ゆりかもめ

自主事業

予算額	22,720,000円
主な財源	介護保険事業収入
事業開始年月日	平成17年2月1日
事業方針	要介護・要支援の認定を受けた人に対し、可能な限り居宅において、安心した日常生活が送れるようにサービス事業者や関係機関との連絡調整等を行い、適切なケアマネジメントを実践します。 ※令和8年度は、現在の楠保健福祉センターゆりかもめにて事業実施します。令和9年度以降は未定です。

## 1. 居宅介護支援事業

	項目	内容
1	居宅介護支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護者・要支援者等の心身状況や置かれている環境等解決すべき課題に応じて福祉サービス利用支援の実施</li> <li>・サービス事業者等との連絡調整等実施</li> </ul>
2	関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険サービス事業者連絡会への参加</li> <li>・情報交換会等への参加</li> </ul>

## 2-4-35 介護保険認定調査事業

担当課：福祉支援課

事業所名：介護保険認定調査室

市受託事業

予算額	11,460,000円
主な財源	市受託金
事業開始年月日	平成11年9月1日
事業方針	要介護認定調査に係る事務の一部を市から受託します。

### 1. 介護保険認定調査事業

	項目	内容
1	介護保険認定調査事務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市外・県外居住者及び市内施設入所者の介護保険認定調査依頼</li> <li>・調査票の回収</li> <li>・委託費の支払い</li> <li>・調査票の精査</li> </ul>